

## 【ロシア】治安機関改革の概要

海外立法情報課 小泉 悠

\* 2016年4月に発出された一連の大統領令により、ロシアの治安機関が大きく改編された。内務省の内乱鎮圧部隊である国内軍や警察の治安部隊が新設の連邦国家親衛軍局へと移管される一方、連邦麻薬取締庁と連邦入国管理庁が内務省に統合された。

### 1 国家親衛軍の設立

2016年4月5日、ロシアのプーチン大統領は2016年度大統領令第157号（注1）に署名し、即日施行された。同大統領令は、ロシア連邦国家親衛軍局（以下「連邦国家親衛軍局」という。）を設置するとともに（第1条）、内務省の管轄下にある国内軍をロシア連邦国家親衛軍（以下「国家親衛軍」という。）（注2）へと改編することを規定している（第2条）。国内軍とは、ロシア国内での内乱や大規模騒擾の鎮圧、テロ組織や反政府組織の掃討作戦などを担当する重武装の治安部隊であり、従来は内務省の一部を構成していた。兵力は約17万人とされる。

また、国家親衛軍は連邦国家親衛軍局の管轄下となる（第3条a項）。内務省の警察機構に含まれる暴徒鎮圧部隊、対テロ特殊部隊、内務省航空隊、内務省付属の国営警備会社「オフラナ」も国家親衛軍局に移管されることとしていることから（第4条）、連邦国家親衛軍局は内務省内の様々な治安部隊を集約した組織になると予想される。

さらに第3条b項では、連邦国家親衛軍局は、国家親衛軍の活動に関する分野、武器取引の分野、民間警備活動の分野及び非政府施設の警備に関する分野の国家政策及び法規範的規制を策定及び実施する連邦行政機関であると規定されている。これにより、連邦国家親衛軍局は内務省からは独立した行政機関となり、その長官は国家親衛軍総司令官を兼ねる（v項）。初代の連邦国家親衛軍局長官には、2016年4月5日の2016年度大統領令第158号（注3）により、国内軍総司令官であったゾロトフ上級大将が任命された。

従来の国内軍総司令官は大統領の諮問機関である国家安全保障会議のメンバーには含まれていなかったが、連邦国家親衛軍局として内務省から独立したことにより、連邦国家親衛軍局長官（国家親衛軍総司令官）は国家安全保障会議の常任委員に加えられた（注4）。

このように、連邦国家親衛軍局は幅広い組織を統合しているため、その任務も多様である。前述した2016年度大統領令第157号第6条によると、その任務は次のとおりである。

- ロシア連邦内務省の機関とともに、公共秩序の維持並びに公共の安全及び非常事態体制の確保に参加すること。
- テロリズム対策及び対テロ作戦時における法秩序の維持に参加すること。
- 過激主義対策に参加すること。
- ロシア連邦の領域防衛に参加すること。
- ロシア連邦政府が承認する一覧による重要な国家施設及び特殊貨物を保護すること。

- 連邦保安庁国境警備隊に対してロシア連邦国境の保護に関する協力を行うこと。
- 武器取引、民間警備活動及び省庁以外の施設保護の分野においてロシア連邦の法令順守に関する連邦国家監督（監視）を実施すること。

以上のうち、テロ対策や過激主義対策（イスラム過激派等の取締り）は従来から国内軍の任務とされていたものである。一方、領域防衛という概念は、1996年度連邦法第61号「国防について」（注5）第22条で規定されている。その第1項によると、領域防衛とは、「外国の破壊工作員、諜報員及び非合法武装組織と戦い、これらによる破壊工作、諜報活動及びテロ活動の影響を防止、阻止、低減及び除去し、軍事施設、重要な国家施設、特別な施設、住民の生活に必要な施設、交通・通信網の機能、エネルギー関連施設、人の生命及び健康並びに自然環境に危険をもたらす施設を保護及び防衛するために戒厳令下で実施される手段の体系である」と定義されている。第6条の他の規定も考え合わせると、単なる治安維持に留まらず、戦時や大規模テロ発生時における掃討作戦や施設警備等も任務として想定されていると考えられよう。

## 2 麻薬取締及び入国管理業務の内務省移管

国内軍その他の治安部隊が内務省の管轄外に移管される一方、従来は個別の機関が担当していた治安関連の業務を内務省に統合する動きも見られた。

2016年4月5日の2016年度大統領令第156号（注6）によってロシア連邦麻薬取締庁（FSKN）及び連邦入国管理庁（FMS）は廃止され（第1条）、両機関が担当していた麻薬取締業務及び入国管理業務は内務省へと移管されることが決まった（第2条a項）。これに伴い、旧入国管理庁の人員は30%が削減される。また、内務省の地位を規定した2011年3月1日の大統領令第248号（注7）を改正し、上記の新たな業務を内務省の管轄業務とすることも明記している。大統領令第156号は公布日に即日施行された。

注（インターネット情報は2016年4月18日現在である。）

- (1) Указ Президента РФ от 05.04.2016 N 157. *Вопросы Федеральной службы войск национальной гвардии Российской Федерации.* <<http://static.kremlin.ru/media/events/files/ru/iZMYtGM3AIC8dZENTkQIogGXzoaqD9OJ.pdf>>
- (2) 原語では *войска национальной гвардии* であり、国家警備軍等と訳すことも可能であるが、本稿ではさしあたり国家親衛軍の訳語を用いた。
- (3) Указ Президента РФ от 05.04.2016 N 158. *О директоре Федеральной службы войск национальной гвардии Российской Федерации – главнокомандующем войсками национальной гвардии Российской Федерации.* <<http://static.kremlin.ru/media/events/files/ru/UhJ9v64rpDn6l0eb1wIXgc9b4MteHEay.pdf>>
- (4) Указ Президента РФ от 05.04.2016 N 159. *О внесении изменения в состав Совета Безопасности Российской Федерации, утверждённый Указом Президента Российской Федерации от 25 мая 2012 г. № 715.* <<http://static.kremlin.ru/media/events/files/ru/UhJ9v64rpDn6l0eb1wIXgc9b4MteHEay.pdf>>
- (5) Федеральный закон от 31.05.1996 N 61-ФЗ. *Об обороне.* <<http://base.garant.ru/135907/>>
- (6) Указ Президента РФ от 05.04.2016 N 156. *О совершенствовании государственного управления в сфере контроля за оборотом наркотических средств, психотропных веществ и их прекурсоров и в сфере миграции.* <<http://static.kremlin.ru/media/events/files/ru/q82i0hYSPJruU8yB66MBxAzBqMIK9rjg.pdf>>
- (7) Указ Президента РФ от 01.03.2011 N 248. *Вопросы Министерства внутренних дел Российской Федерации.* <[http://www.consultant.ru/document/cons\\_doc\\_LAW\\_111139/](http://www.consultant.ru/document/cons_doc_LAW_111139/)>